
「人妻の色気ヤバッ…止まんね」
泥酔兄嫁に
我慢できず何度も中で出し続け…
1
桐生真澄
Presented by masumi kiryu


ばーかっぱーか
正人のばぁか
ちょっと
義姉さん飲みすぎっ
うぅ…んっ
やぁん…
らいじょーぶよぉ♡
だめだこりゃ…
完全に出来上がってる
まったく…
そっと…
そぉ…っと


涼香さーん？
服きつくないですか？
脱がしますよぉ？
う…ん？
あり…がとぉ♡
おぉ…っ何と言う
美乳…っ
すっ…げぇっ
あっ♥
お…お…っ
エッッロっ♡
あっ♥
んっ♥
ぐっ♥
はっ…
あ…あっ
ビクン！


―春 新生活でにぎわう季節 俺は大学生活をスタートする為に上京した
―数時間前―
302
牙木
ふーん…♪
ふん♪ふん♪
だけど上京するにあたって新居とお金の問題はつきものそんな中で手を差し延べてくれたのは
あっ
はいっ
はーい
ピンポ
同じく上京して家庭をもつ兄貴とその奥さんだった
いらっしゃいっ


拓海君♡
こんちはっ
涼香さん
久しぶりっす
すみません
遅くなって…
待ってたわぁっ
さっどうぞっ
おじゃましまーす
えっ？
何コレ!?
ようこそ
拓海君
今日から一緒に住むってことで歓迎会をしようかと思って!!


あっえ…
ふぅ…ん
すっげ…
相変わらず
ちょっと天然だなぁ
涼香さん
頑張ってみたのよ
あ ありがとう
歓迎!!
あっ♡
兄貴?
お?
ようやく来たな
よっ元気そうだなっ
びっくりしたあ…
いやいや迎え来るって
話どうしたんだよ?
あぁ悪い
ちょっと電話が
電話?
仕事関係?
あたり
——実はな…


——ふぅん？明日から1ヵ月の長期出張
はい…
元々やってたプロジェクトが波にのって正人が責任者に
その通りです
今でも帰り遅くて新婚さんって感じ無いのに1ヶ月も家に不在と…
はい…
そうやってかわいい嫁を放置しちゃうってわけね
ふぅん…
…。
あー…明日早いから
拓海…あと任せるわ
兄貴!?
こらぁっ逃げるな正人
キーなんだよぉっ出張ってえっ
もっと私にもかまってよぉっ
これ…俺の歓迎会じゃなかったのか…


ピタッ
私ってぇ…正人にとってはぁ…もう魅力無いかも…？
ブッ
何言ってんですか…酔いすぎですよ
何よおっ
テキトーに返すのやあ～
お酒のせいじゃないですかね…
チラッ
ん…ぅ…かもぉ…？
涼香さん無防備すぎっ
？
拓海君？
どしたのぉ？


？
――涼香さん？
ん…ふぁい…
起きて…るよぉ…？
いやいや…
もう寝かぶってるじゃんっ
すぅ～
すぅ～
こんなカッコして…
魅力無いとか…
ないわ…
あっ…♡
んっ…
ちょっとくらいイタズラしても
ビクン
ビクン
ビクン


はーっ♡
はっ♡
フル…♡
フル…♡
声かわ…っ
んっ♡
ビク
ビク
ふっ♡
ビク
ビクンレ
ぐりぐり
ぐりぐり
ぬち
にち
ぶ…ン♡
ちゅっ
あっ♡
んっ♡
人妻の
色気…凄げぇ
あっ♡
あっ♡
あ～っ♡
ビクンレ
ビクンレ
くちゅ
にち
ぐちゅ
ビクンレ


―気持ちー
あれ…？
でも何で
拓海君の顔
近…
はーっ
はーっ
あっ
ぢっ…っ
あっ
にち
ぬちゃ
くちにち
あっ
あっ
あっ
あっ
ゾクッ
ゾクッ
はぁ～…


やべ…止めどき
分かんなくなってきた
うおっ
めっちゃ腰はねたっ
起きてない…
よな？
んっ♡
うっ…っ


うわ…
とろぉ…
はーっ
はーっ
はっ
う…
ビクッ
――まじ凄げっ
にぃ…っ
あっ
ちゅうううっ
ぺろぺろ


あっ…あ
あ〜っ♥
はあっ
ビク
ビク
ちゅるっ ちゅっ
んっ…
ちゅっ
ちゅっ
ちゅうう♥
ビクビク♥
ビ…ビっ♥
んぶっ
ぶるぶる
ビン♥
は…ふっ
はー
ビク♥
はー
ーもっと
なめたい…っ
ちゅうう♥
あっ♥あっ♥
あっ♥


涼香さんの
イクとこ見たいっ
ビク
あっ
ふー
ちゅう
ぺちゃ
ぺろ
ぴあっ
ぢゅるるっ
ぢゅ〜っ
ビ
ぐっ
ぐっ
ガクガク
はぁ…あぁっ
ゾクゾク

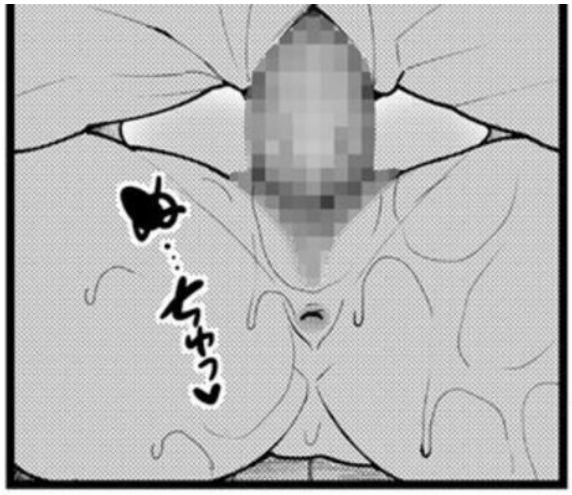

はーっ
はーっ
ぴくん♡
ぴくっ♡
とろ…♡
ぴくっ♡
——涼香さん
はっ
はっ
ぶーっ
ぶーっ


涼香さん…？
涼香さーん？
あっ
起きてない…
外に出せばいいよな
はっ
はっ
——うぅ
は…っ
入ったぁ…
あっ
ふ…っ


ピクッ
ふわふわして
気持ちいいなぁ♡
あぁ…すっごい
熱くなってるような？
ぬちっ
あっ
あぁ
くちっ
ぬぷっ
ぐっ
ぷぷ
はっ
はっ
ぽちゃ
ぽちゃ
やば…
やばいよ…っ
ぽちゃ
ぽちゃ
ぷちゅっ
あっ
ガタッ
ガタ
はっ
はっ
ぱんっ
ぱんっ


ガチャ
トイレ…
トイレ…
——ん？
ぐぐぐっ
涼香…
まだ起きてるのか
くくくっ
くくくっ
二人とも
ほどほどにして
寝ろよー？
兄貴…っ
ガク
はっ♡
ガク
わ…っ
分かってるよっ
あっ♡
はあ♡
びくん
びく
ぬちっ
ぱちゅっ
にち
ぱちゅっ


あっ あンっ
あっン
ぬちっ にちっ
ぱんっ
ぬちっ
ぬちっ
ろんっレ
はっ あっ
あっ
あぁ…凄い気持ちいい
久々な感覚がする
コレ…っ♡
ガク
ガク
あっ
ぱんぱんぱんっ
ぬち
ぱん
あっ あっ
あっン
ぶっ…
ぐんっレ
あっン
あっ
あ～～っ♡


ぬ…ぐちゅっ♥


出したい…っ
出したい出したい
スッキリしたい…っ
ゾク…


ふ…っ
おっ
ビク
うあ…♥
あっ
あっ
おっ♥


ふー
ふーっ
ぶるっ
ぶる
めちゃくちゃ
気持ちい…っ
腰やべ…
あっ♥
あっ♥
あ♥ンッ♥
ビクッ


く…ふっ
キュル
キュウウッ
はっ
はぁっ
あ〜ん
出っ
ふっ
はっんっ
ふっ
にちっ
ふっ
はっ
はぁ〜
ぐぐっ
ズブ
抜かないとっ
出…っ
出…っ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
にちっ
ぐちゅん
うっ〜
はっ〜
足っ…!?
抜けなっ
はっ〜
はー〜
はー〜
ぽへっ


まっ
涼…香…っ
ビクン
ビュルル
ビュルル
ドプッ
はー
はー
はひーっ
ん…
はっ
いやいやっ
ヤベーって
せっ
せっ


ー翌日
あれ…兄貴もういくの？
おうっ 留守の間たのんだぞ
わ…わかってるって
ん…ぅ？
あれ…？
はようございます
あ…ありがとー
これ
ん？
どうかした？


いつの間に私
寝たのかしら…
また飲みすぎ
ちゃったのね
はぁ…
覚えてないンスか!?
えっ
あはは…
私 お酒飲むと
いっつもこうで…
もしかして
私…何かした?
ぶるん♡
えー…
拓海くぅーん?
……っ
つまり…昨日のあんなは…
助かった…のか?
ナンデモナイ…
デス
そっ♡
くるんっ
メリー1日ガンバルゾーン

「人妻の色気ヤバッ…止まんね」

泥酔兄嫁に我慢できず何度も中で出し続け…



こすりクラブ

「人妻の色気ヤバッ…止まんね」泥酔兄嫁に我慢できず何度も中で出し続け…

（1）

著者　　桐生真澄

発行　　FILL-IN

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は
架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
発売当時のまま掲載しています。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡
またはアップローダーサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。

©kiryumasumi/fill-in 2022


「人妻の色気ヤバッ…止まんね」
泥酔兄嫁に
我慢できず何度も中で出し続け…
2
桐生真澄
Presented by masumi kiryu


あっと…
俺もちょっと
バイトに
え？
なくっ
今日から夕方まで
初出なんで
いってきます
ぺたん
ーもー…
なんなの？
4月25日
10:39
さてと
ガチャ
失礼
しまーす
わっ
ごちゃ


わ…
わわ…っ
パソコンにカメラにと色々多いわね
出すだけ出してた途中ってトコかしら


これなら軽く床掃除だけしといた方が良さげね
ガちっ
ブィーン


ん？
スリ
やだ…
これって
こんな…
男の子だから
仕方ないんだろうけど
人妻NTR
紹介
他にも
あるのかしら…
じ～っ


はぁ…
そういえば最近シてないなぁ…
ってそういえば最後にシたのっていつだっけ…
ー一年？
あれ…？
ん～？
ガビ
え…なのに…私と弟の拓海君とほったらかすの!?ありえなくない!?
普通は旦那として危機感もつでしょっ
キラッ
まったく…
こんな過激な事したことないけど
実際どうなのかな…気持ちいいのかな？いやでもこれは恥ずかしすぎるような
案外私達がタンパクすぎる…とか？
ん…っ
びくん

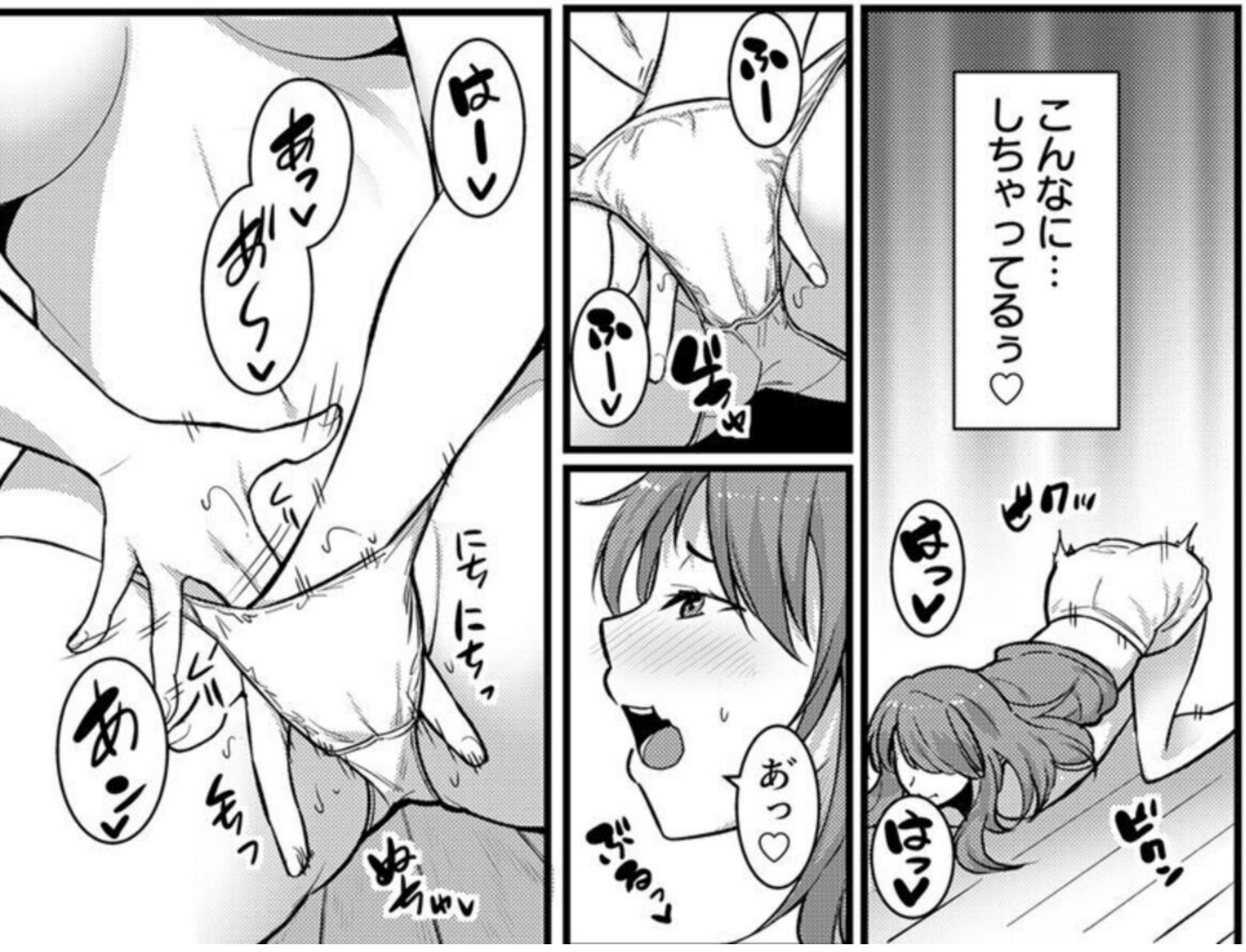

はぁ…
あ…
あっ♡
んっ♡
ふっ♡
んっ♡
べ…勉強してみるべきかしら…？
でもこんなのはフィクションで…
実際のセックスの参考には…
ギュッ
あっ♡
ま●こイイ♡
ま●こ♡
あっ♡
あっ♡
ボピュ
にゅ
ぐちゅっ
くち
ボボ♡
くぅぅぅっ
アッアッアッ
アッ


もぞっ
……っ
ブルル
私ったら…
何を考えて…
ムズッ
ムズッ♥
スッ
う…っ
あっ…
はっ
くにっ
くにっ
あっ


ビクン
は…あ♡
普段こんなコトしないのに…
トクン…
トク！
今日は凄いムラムラしてる…
んっ
濡れ…てる？
ヒニュっ
んっ
はっ
嘘ぉ…っ私ったらそんなにたまって…
イルッ
イルッ
あっ♡
あっ♡


は…っ
ねとぉ…
ドクン
ドクン
にゃ
ぬちゅ
ドクン
もぞ…♡
っは♡
…んっ♡
キュッ♡
あっ♡
ビクン
んっ
はっ♡
ビクン
あ…やば…
凄く…
はぁ…♡
あっ♡
にちゃ
ぬちゅ
ぞくっ
ビクン
気持ちい…♡


拓海君の部屋
なのに私…っ
ぬちゅ
にちゃ
にち
にちゃっ
ビクン
あっんっ
はあ
ビクン


こんなに…
しちゃってるぅ♡
ビクッ
はっ
はっ
ビクン
ふー
ふー
ぴちゃ
あっ♡
ぐちゅっ
はー
あっ
あぐらっ
にちにちっ
あっ
ぬちゃ


あっ
あっ
ぶるっ
ぶるっ
にちっ
くちゅ
くちゅ
ズリュッ
あ
イク
ぐちゅっ
にちっ
だめっ♡
だめだめ♡
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
ぐちゅっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
ぷしゃっ
ぷしゃっ


おつかれさまっしたー
ガチャッ!!


18時か…


涼香さん
昨日のあれを
思い出してなきゃ
いいけど…
はぐっ

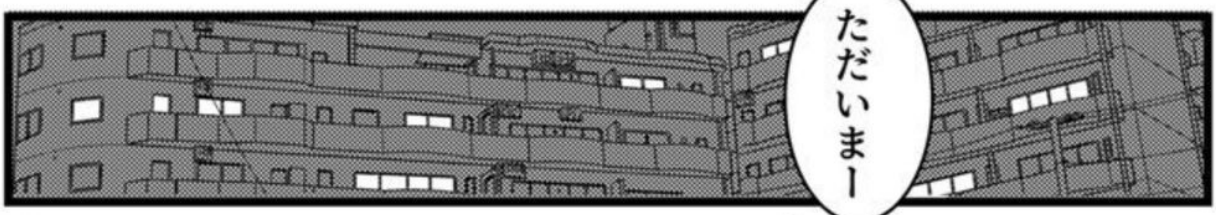

ピロン♪
づおっ


ピロン
涼香さんか


明日の朝飲む牛乳
買ってくるの忘れた!!
帰りに買ってきて
がしこみ がしこみ


ーまてよ
ゴソ…
せっかくだし
覚えていないか
もう一回試してみるか？
覚えていた時は
その後がとても恐いけど


買ってきてって
言われたし…
ガー
涼香さんが
酔ってるの見てから
でもいいか
SUPER
Clear
ストン…


ただいまー


おかえりー♡
ぽた
頼まれたの
買ってきました
ぽた


わぉ♡
お酒もっ
ご飯できてるから
すぐ食べよっか♡
るっ
うっす
ハラペコペコ
ですよー
よかった…
これであとは
流れそのままで
るん♪
るん
涼香さんが
本当に忘れてるか
確かめてやるぞ…っ
ごんっ
って…
飲むのおっっそ
やっぱ
昨日の涼香さんが
おかしかっただけじゃ
ないのか…これ
じーっ
そわ
そわ

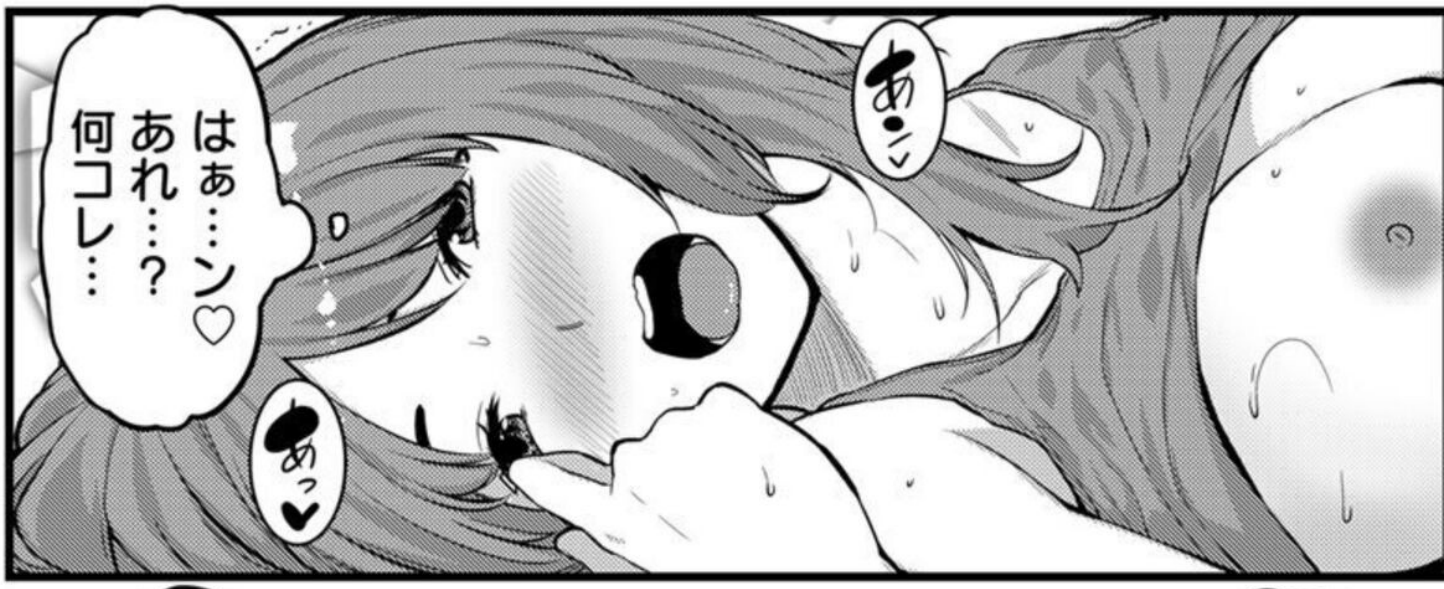

あ…
そういえば
ゴキュ
SUPER Clear
なっ
なんスか
ゴキュ
今日拓海君の
部屋の床を
掃除しててさ
ゴッ
人妻物のAV
見つけちゃったん
だけど
ゴホッ
ああいうの好きなのは
個人の自由だけどね
急いで荷物を出すに
してももう少し
片付けて置くとか
出来たと思うの
勝手に掃除しようと
した私も悪いのかも
してないけどさ
ぐど
ぐど
ぐど
ああ～
かあ～
やっぱ飲ませ
なきゃよかった
俺のせいかぁ
ゴビッ
ゴビッ
それよりさ
カ
SUPER Clear
Dabab
生
男の人って
あんな事が
好きな訳!?
どうなのさっ
答えづらっ


私だって身体は負けてないはずなのよ？
ほら
ぬーっ
十分魅力的だと思います
コホン
ホント？
じゃあ何が足りないんだろ…
内容…？
さっきまでシラフだったのに
教えなさいよ拓海君っ♡
わっ
!?
ふらぁ～っ
涼香さんっ


拓海君…
ん？あれ寝た…？
今の今までテンション上がってたのに
おーい涼香さーん？
んーぅ
んっ

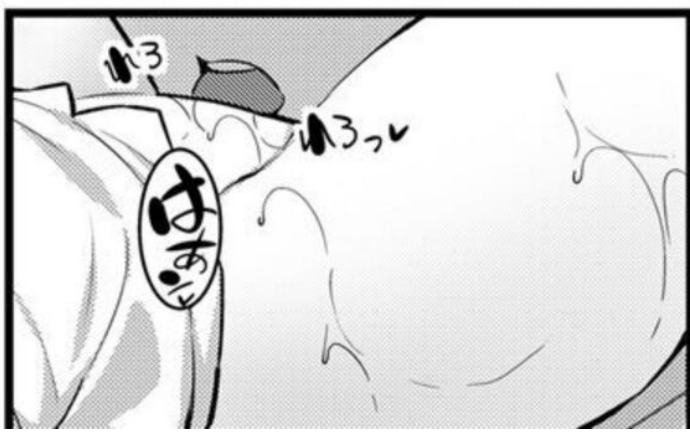

はぁ…
ん…っ
やっぱり寝る人だな…
そうだよな
涼香さん？
んっ
覚えてたら飲まないよな
は…ぁ
ということは
んっ…
あっ♡
はっん♡
あっ♡
これからも度々飲ませれば…っ


ヤれるの…
では？
あっ
あっ
あっ
ふにっ
ふにっ
ピクン
ピクン
にち


あ…ン
はぁ…ン♡
あれ…？
何コレ…
あっ


頭ふわふわして
このまま寝たい
くらい
気持ちいい…♡
腰浮いちゃう♡
あ…はぁ…
ピクンビク
んっ
ピクンレ


ピクン
ぬるンっレ
あ…


ぺろ
ぺろっレ
はぁ…


ん…っ
ぬるぬるしたのが入って…？
んっ
はぁあぁ～♡
あん♡
あっ♡
あ♡
凄い♡ムズムズするけど…気持ちいいわぁ♡
これ…もっと…もっと…♡
はふっ


涼香さん…
昨日みたいに
シていいですか？
にち
にち
ぷちゅ
ぬちゅ
にち
あ…ふぁ？
昨日ってぇ…？
あぁらぁ
はっ
はっ
何か…
あったのぉ？
本当に
覚えてない!?
あっ
おっ
あっ
おっ
ひぁ


これなら
このまま…っ
イクッ
ぐちゅっ
にちにち
いいよっ
涼香さん
だ…め
これ…え♡
イクッ
ぶるっ
ひっ♡
あっ
コリッ
ぱっ
ビクン
ゾクッ
ゾクッ
あっ
あ
イクッ
にちーにち
ぐちゅ
♥
♥
♥
♥
♥
ぐちゅ


あっ♡
あっ♡
ぬちゃ…あ〜
んっ♡
トスン
ふぅ
ふぅ
涼香さん
俺の部屋のAV見つけてどうでした？
はーい
AV…あれかぁ…
観ました？
観てない
でも…あんなの見つけたら…うずいちゃって…
ふー
ふー
はーい


うずいちゃったんですか
うごくんっ
はあぁぁ
あっ
あ…
拓ッ♡海♡
くぅ…ン♡
あっ
あっ
ぱちゅ
にち
ぱちゅん
にち
はあン
あ
パン
パン


これは…
ダメよおっ
あっ
ダメェダメぇん
あっ
ひん
ビクン
ビクン
にち
にち
ぐちゅ
ぐちゅ
ブルル…
ブルル…
っ!?
この音…
まさとお？
でなきゃ…
ぞっ
はーい
はーい

こすりクラブ

「人妻の色気ヤバッ…止まんね」泥酔兄嫁に我慢できず何度も中で出し続け…

（2）

著者　　桐生真澄

発行　　FILL-IN

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は
架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
発売当時のまま掲載しています。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡
またはアップローダーサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。

©kiryumasumi/fill-in 2022